

酒類・食品 & News解説

週刊

令和8年1月30日(金曜日) 第3480号

(昭和42年7月10日第3種郵便物認可)

毎週金曜日 発行 編集発行人 石母田 健

購読料 6ヵ月 15,730円(税込み)

振替番号 東京4-71739

発行所 株式会社日刊経済通信社

本社 東京都中央区日本橋小伝馬町10番11号 日本橋府川ビル

☎03(5847)6611代 FAX 03(5847)6600

名古屋支局☎052(253)6924 大阪支局☎06(6353)1791

http://www.nikkankeizai.co.jp/



ロッテは5%増で市販用が5%増、業務用が10%増。定番品を冬品質に切り替え需要喚起に成功した「爽」が33%増で、濃いバナラが40%増、練乳いちごが53%増、贅沢濃厚プリンが前年並み、180円から230円に単価アップした贅沢濃厚バナラが2.2倍。生チョコバナラが51%

12月のアイスクリーム商況は、9%程度前年を上回った。(本紙調)
また、4月からの累計は5%増。12月の各社実績は次の通り。

定番品・新商品ともに好調

12月のアイス9%増

本紙調

増。「クーリッシュ」が前年並みで、濃いバナラが4%減、濃いベルギーチョコレートが12%減、新商品の贅沢フラッペダークモカは好調な滑り出し、コーヒークが16%減。「モナ王」が1%減で、バナラが3%減、マルチが5%増、クランキーが43%増。「雪見だいふく」が7%増で、バナラが7%増、ハートのいちごが2%減、ミニが9%増、コクのシヨコラが6%増。テレビCMを増やした「レディーボーデン」が20%増で、ミニカップが40%増、パイントが16%増、マルチが8%増。昨年が55%増だった「ガーナ」は反動で13%減、「バナラバー」が15%増。「ドル」が2%増。「ハー

シ」が17%増。「カルピス」が3%減。
江崎グリコは前年超え。「アイスの実」「パナッパ」が前年を下回ったものの「パピコ」「ジャイアントコーン」「牧場しほり」「SUNAO」「セブンティーンアイス」が前年超え。マルチも450円層+OP、580円層、680円層がともに前年を上回った。
森永乳業は3%増。昨年、終売となった「ピエネット」に別れを惜しむファンからの特需が発生。全体のベースを押し上げており、その分を除けば2ケタ以上の伸長だった。「パルム」は22%増で、ノベルティ・マルチともに好調。「MOW」が4%増で、「PREMIER」が苦戦するも定番品が好調。「ピノ」は26%増で、「ピノのくじ」パッケージがヒットし、アソートパックも好評。
明治は10%弱の伸長。「エッセル」ブランドは前年クリア。昨年11月に発売

したクッキーパーラ好調の反動で季節品は苦戦したが、「抹茶」「チョコクッキ」がカバーした。また、5品体制による増売影響も寄与した。「ブルガリアフロズンヨーグルトデザート」はCVSチャネルの販促や、新商品「濃い苺」の発売もあり2倍以上の伸長。「Dear Milk」も新商品「特濃」が寄与し6割増増加した。「パフェシリーズ」は前年に休売しており4割増。「辻利シリーズ」も4割増。「うずまきソフト」「菓子ブランド」「角10棒シリーズ」はいずれも1割弱のプラスとなった。
ハーゲンダッツは17%増。「ミニカップ」が23%増で、バナラ、ストロベリー、グリーンティー、のコア3品が18%増、新たにガナッシュショコラを加わった基幹8品が33%増。「アソート」が18%増。ワンハンド計は14%増で、うち、「クリスピーサンド」

が4%増、「バー」が33%増。森永製菓は17%増。冬限定品質が奏功した「ジャンボシリーズ」が15%増、同様に「パキシエル」が10%増。取り扱いがアップした「アイスボックスGF」「サンデーカップ」「板チョコアイス」「ザ・クレイプ」がいずれも3割前後の伸長。さらに「ビスケットサンド」はCVSで継続採用され45%増。「パリパリバー」が2割増。

【記者の目】

全国的に気温の変動が大きく、大雪となった地域があったものの、全体的にみると平均気温は平年より高めに推移。定番品の多くが好調で、特に冬限定品が伸長したほか、新商品も寄与した。さらに12月の物流日数が前年より1日多く、1月の納品開始が1日遅いこともプラスに影響したようだ。

(館山カ)

主な内容

モンテペイビル展開 7面
25年の清涼飲料市場 3面
江崎脂肪対策新商品 5面
11月のみそ出荷量 9面

ニルハ春季新商品多彩 67面
旭食品フーランド 2面
新春ボッカサボロフ佐藤社 13面
直撃！ド＆ビバレッジ佐藤社 14面
新春昭和産業塚越社 14面
新春ルイポル本社瀧原社長 15面
原料商品情報 8面

私たちの暮らしは、自然という大きな営みの中にあります。

その恵みを、無駄なく大切にいただくために。

野菜や豆、穀物といった植物のおいしさと栄養を、

可能な限りぜんぶ閉じ込めました。

おいしいとカラダにいい、ともに叶える食生活へ。

「食べる」のぜんぶを、
あたらしく。

ZENB